



## 第 1353 回例会報告

平成26年2月20日(木)晴

### 会長挨拶

会長 平山隆勇

### 「つなぐ」

先日、ソチ冬季五輪において 41 歳の葛西紀明によるジャンプ個人の銀メダルに続き、ジャンプ男子団体において長野五輪以来 4 大会ぶりの銅メダルを獲得したこと、4 人のメンバーの中に長野県出身の竹内 択がいたことを大変うれしく思いました。そして会見で葛西が見せた涙の訳も詳細を聞いて分かってきました。それは 2 番手竹内 択、3 番手伊東大貴が体調に大きな問題を抱えていたことでした。先ず伊東は五輪直前のワールドカップで左膝裏を痛めており、今回のオリンピックではノーマルヒルは欠場するほどの痛みと闘いながらの出場であったのです。そして竹内は五輪直前の 1 月に「チャージ・ストラウス症候群」という難病になっている可能性が高いことが分かり、ひどい咳と高熱で 2 週間程の入院を余儀なくされ、彼は体調不良と、病気への不安をもちながら競技に臨みました。切り込み切り込み隊長の清水礼留飛に続き、竹内はメンバーの 2 番手として、1 回目全体の 5 位、2 回目は 7 位のジャンプで次につなぎました。そして 3 番手の伊東は膝の痛みを耐え、130メートル越えのジャンプを揃え、エースの葛西につなぎました。最後の葛西も期待通り 2 回とも 134 メートルの大ジャンプを見せ、見事に銅メダルを日本にもたらしたのです。これが「この仲間達にメダルをどうしてもとらせてあげたかった」という

葛西の涙の訳だったのです。そして彼らの快挙はチームワーク即ち『つなぐことの重要さ』を私達に改めて教えてくれました。

私は今年の会長方針に「つなぐ」という言葉をキーワードに掲げさせていただきました。「つなぐ」という言葉はちょっと曖昧な印象を与える可能性があります。一番に思ったのは 30 周年を控え、当クラブが質、量共に更に充実したクラブになり、堂々とした周年事業ができる環境を整えたいということでした。量の方は皆様のお陰で会員増強がされつつあります。一方質についても、各委員会の活動も皆様に多大なご苦勞を頂き、活発に行われていると思います。出席率の大変

#### ■出席報告

会員数	37名
出席対象	36名
出席者数	25名
出席率	69.4%
前回修正	97.1%

#### ■ニコニコBOX

24名	31,000円
累計	760,000円
目標額	130万円
達成率	58.0%

#### ■今週のことば

新しい会員のために2月23日を改めて知ってもらいます。

- ①2月23日はロータリークラブの誕生日です
- ②2月23日は「フジサン」で富士山の日です
- ③2月23日は皇太子様の誕生日です
- ④2月23日は税理士記念日です
- ⑤そして2月23日は私の誕生日です。

蒲地整志

#### ■次回のプログラム

3月6日

青少年奉仕委員会

担当例会



高い例会もしばしばみられ、その度に幹事と喜び合っています。そんな中で課題も多く、会場のこと、会費のこと、そして事務局のこと等、これらについて私達の任期内に何とか道筋をつけたいと思っています。

本日のクラブ内アンケートにも、それらの問題についての項目が含まれています。結果を参考にさせて頂き、次年度の役員の皆さんが周年事業に集中できるように努力したいと考えています。皆様にご協力をお願いして本日の挨拶といたします。

## 第 1353 回例会

### 「クラブ内アンケートの実施」

担当 クラブ会報・雑誌広報委員会

本日の例会は、会長幹事、各委員会より、会員にアンケートをしたいことがあるかをおたずねしたところ、提出された 会長幹事、国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会のアンケートが配布され真剣に回答が書き込まれました。

集計された結果がどのようなものになるか、発表が大変楽しみです。



委員長に代わり趣旨説明をする宮坂英貴会員

アンケートの内容は、概略次のようなものでした

#### ●会長・幹事より

- 1) 年会費について
- 2) 年会費分割払いについて
- 3) 例会場について
- 4) 諏訪湖浄化基金について
- 5) ニコニコBOXについて

#### ●国際奉仕委員会より

- I. 国際奉仕の意味について
- II. 国際奉仕の具体的活動
  - ①世界社会奉仕活動
  - ②国際レベルの教育普及と文化活動
  - ③特別月間と催し
  - ④国際的な会合へ参加  
などについて
- III. 本年度事業から
  - ①鍵盤ハーモニカの収集と寄贈と音楽教育の普及、日本の子供達とセブ島の子供たちの交流事業について
  - ②セブ島支援: Parish of two hearts Foundation (デイ・ケア・センター)への支援について
  - ③ミンダナオ子供図書館財団活動の調査・研究について
  - ④米山奨学会寄付の募集について
  - ⑤ロータリー財団寄付の募集について
  - ⑥30周年⑤記念事業における国際奉仕に関する記念事業について
- IV. 国際奉仕委員会の委員の構成について。

#### ●青少年奉仕委員会より

地域青少年活動への支援と交流に関する事業計画のうち

- 1) 下諏訪中学校以外の学校(町内)との交流の推進について
- 2) 町外(岡谷・上諏訪等)の学校との交流の推進について



真剣な回答風景